

会 議 録

会議の名称	平成27年度所沢市立学校給食センター運営委員会
開催日	平成27年7月14日(火) 午前10時から午前11時30分
開催場所	所沢市立第1学校給食センター 会議室
出席者の氏名	山中徳子・宮井俊充・川音孝夫・粕谷治彦・京谷圭子・須田雅美・ 松坂由香・前野直弘・菊池義信・橋本千恵子・手嶋栄子・山口きょう子 五十嵐典子・松本恵美子・関根恵子
欠席者の氏名	降旗絵里・浅野華子・赤嶺哲也、仲 康隆
議 題	(1) 平成26年度 学校給食センター運営概要について 学校給食センター実施状況 施設・設備、食育指導、地場産野菜使用状況 学校給食費決算報告 (2) 平成27年度 学校給食センターの運営について 学校給食運営計画 年間給食計画 学校給食用物資規格及び納入指定業者 (3) 学校給食施設について (4) その他
会議資料	次 第 所沢市学校給食センター運営委員会委員名簿 平成27年度所沢市立学校給食センター運営委員会 学校給食衛生管理マニュアル(平成27年度版) 所沢市物資規格書(平成27年度版) 議事(3) 学校給食施設について 給食施設の現況
担当部課名	学校教育部 部長 山口勝彦 保健給食課 課長 川上一人・主査 志村千恵子 主査 杉本恵美・主査 高橋 亘 栄養士 田中ゆり子 第1学校給食センター 所長 青木 操・栄養教諭 中居博子 第3学校給食センター 所長 市川元広 連絡先 保健給食課：04-2998-9249 第1学校給食センター：04-2949-3740 第3学校給食センター：04-2942-2972

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
保健給食課 志村主査	開会
内藤教育長	委嘱状の交付 あいさつ
委員	委員互選による会長、副会長の選出 会長：菊池委員 副会長：山中委員 に決定
菊池会長	会議の公開・非公開：公開とする。 会議録の記録方法：要約方式とし、発言者名は公開とする。 会議録の確定方法：会長の承認により確定する。 以上のことを承認されたい。
全委員	承認。
保健給食課 杉本主査	議題1 平成26年度学校給食センター運営概要について 平成26年度学校給食センター実施状況 資料に基づき、平成26度における給食センターの稼働日数、給食費、センター職員数、実施人員、実施回数を説明。 平成26年度施設・設備、給食指導、地場産野菜使用状況 資料に基づき、平成26度における給食センターの施設・設備、給食指導、地場産野菜使用状況を説明。
第1・3学校給食 センター所長	平成26年度学校給食費決算報告 資料に基づき、平成26度における給食センターの給食費の決算を報告。
川音委員	平成26年11月19日に開催された食育フォーラムでは、「体力・学力・気力の向上は生活習慣の立て直しから ～早寝早起き朝ごはんテレビを止めて外遊び～」をテーマとして、東海大学の小澤治夫教授による講演があった。大変わかりやすく、役に立つ講演であった。今年度の食育フォーラムも期待している。
京谷委員	保育園児の朝食の欠食も課題である。食育フォーラムの対象を一般市民や小中学生の保護者だけでなく、保育園等の保護者にも知らせてもらいたい。

保健給食課 杉本主査	保育園や児童館にも周知してきた。今年度も広く周知したい。
全委員	議題1について了承。
川上保健給食課長	議題2 平成27年度学校給食センターの運営について 平成27年度学校給食センター実施状況 資料に基づき、平成27度における給食センターの稼働日数、給食費、センター職員数、実施人員、実施回数を説明。
橋本委員	小学校の1食単価が237円とのことだが、食材費の高騰に対応できているのか。
川上保健給食課長	給食の質を維持しながら、栄養士が献立を工夫することにより対応している。
第1学校給食センター 中居栄養教諭	平成27年度年間給食計画 資料に基づき、給食センター対象校の年間の給食の目標、給食を通した食育の取り組みなどを説明。
粕谷委員	食育の取り組みについて。今年度、食育フォーラム、給食展は実施されるか、また、日程は決まっているのか。
保健給食課 杉本主査	食育フォーラムは11月に予定している。日時は未定である。給食展は2月5日(金)、6日(土)に予定している。委員の皆さまにはご案内を通知する予定である。
第1学校給食センター 中居栄養教諭	学校給食用物資規格及び納入指定業者 資料に基づき、給食センターで使用する食用物資の規格と納入指定業者を説明。
京谷委員	業者の指定月が全て平成27年8月となっているが、全て新しい業者なのか。
第1学校給食センター 中居栄養教諭	継続している業者もある。業者からの申請は2年ごとである。申請の後、保健所の立入検査書や納税証明書等により書類審査、さらに業者の施設の視察を経てあらたに決定している。
全委員	議題2について承認。

川上保健給食課長	<p>議題3 学校給食施設について</p> <p>資料に基づいて、学校給食の整備の経緯、給食センターの老朽化、給食親子方式、整備の検討状況について説明。</p>
須田委員	<p>災害時の際、給食センターは炊き出し等で使われると聞いているが、耐震施工はされているか。</p>
川上保健給食課長	<p>現在、耐震施工はされていない。また、施工の予定はない。そのことも含めて、老朽化への対応として検討しているところである。</p>
京谷委員	<p>給食センター対象校では、児童生徒の食物アレルギーにどのように対応しているのか。</p>
第1学校給食センター 中居栄養教諭	<p>給食センターから提供する食品の内容成分表等の資料に基づいて、学校全体で対応している。なお、牛乳と乳、卵のアレルギーを持つ児童生徒については、お茶、卵や乳抜きデザートに代替を行っている。</p>
菊池会長	<p>(4) その他</p> <p>近隣市の事例として、消費税の増税時に給食費の改正を行わなかったため、ここで食材購入費用が不足し、給食の提供回数を減らしたとのことだが、本市では、計画的に給食費を改正したため、給食を順調に提供しているとのこと。今後も、社会情勢などを勘案しながら、計画的に安全・安心な給食の提供に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>